

とおかまち



雪上で輝き舞う「赤倉神楽」

2月17日(金)夕方から3日間にわたり、第63回十日町雪まつりが十日町地域を中心に開催されました。「雪の芸術展」「雪上カーニバル」と並んで3大行事の一つとなっているのが「雪まつりひろば」です。旧赤倉小学校で開設された赤倉ひろばでは、飲食の無料ふるまいや地域に伝わる郷土芸能などが披露され、来訪客を温かく迎えていました。(関連記事2～7ページ)

主な内容

- 第63回十日町雪まつり 2-7
- 窓口のお知らせ／大臣表彰 ほか 8-9
- 協働のまちづくり／全国大会で大活躍 ほか 10-11
- ものづくりカタログ／地産地消 ほか 12-13
- 地域の風～支所からのたより～ 14-15
- ときめきネットワーク／トピックス ほか 16-19
- 広告募集／お知らせ・ガイド ほか 20-23
- ジュニア芸術祭 — 浦田小学校 — 24

第63回 十日町雪まつり

その歴史とともに

2月17日(金)・18日(土)・19日(日)に開催された第63回十日町雪まつり。今年も大きな被害をもたらした豪雪を乗り越えての開催でした。

「雪に親しむことができた、雪国の暮らしはどんなに明るくなるだろう」。札幌よりも半月早く、昭和25年に日本で最初に始めた雪まつりは、暗い雪国の生活を少しでも明るく過ごそうとの市民の思いがきっかけでした。

初期の雪まつりは雪の芸術展での雪像制作がメインで、織物産地の職人芸の器用さがみごとに反映されたものでした。その後、社員総出で制作した大作や学童の参加もあり、雪像は中心部から周辺部へと広がっていきました。

第63回十日町雪まつりは、19日は晴天に恵まれましたが、18日までの大雪で交通機関が乱れたこともあり、昨年を下回ったものの、延べ30万人の来場者でにぎわいました。

の軽妙な司会で進行されました。照明などで幻想的な演出を施された舞台では、メンバーの1人が市内出身のBest Partnerの歌に続き、きものショー、よさこい、nihimaruGT、ゴスペラーズの歌でステージは盛り上がりしました。最後は壮大な雪花火で幕を閉じました。

第1回 十日町きもの女王コンテスト

19日にはクロス10で、十日町市の観光親善大使を選ぶコンテストが行われました。30回続いたミス十日町雪まつりコンテストは、今回からは名称を新たに「十日町きもの女王」に改め開催されました。

コンテストは今回から未婚・既婚を問わず参加できるようになったことから、昨年の1.5倍の65人が応募、予選会を通過した12人が出場しました。皆さん鮮やかな振袖を着て、審査員と500人の観客の前で思い思いに自己アピールをしました。



初代きもの女王の3人



本選会に出場した12人の皆さん

写真左から
泉田佑子さん
(加茂市・35歳／書家)
藤巻菜奈さん
(高田町3西・21歳／大学生)
中山弥子さん
(十日町市出身：東京都・30歳／主婦)



雪上茶室では多くの人が抹茶を楽しみました



第30代ミス十日町雪まつり



夜の雪上茶室は風情が漂います

昭和57年の第33回十日町雪まつりで選ばれた初代ミス十日町雪まつり。オープンカーで登場



雪上カーニバルでは、南三陸町の『海童いしやり』の皆さんもいっしょに踊りました

昭和32年の第8回十日町雪まつりで、初めて披露されたカーニバルステージ「雪の女神」



パルテノン神殿のステージでは4組のゲストが出演



ステージの盛り上がり観客の皆さんも熱くなります

雪上カーニバル

昭和32年、第8回十日町雪まつりから十日町高校グラウンドで織物組合青年部が主管する雪上カーニバルが始まりました。当時は、雪上きものショーや十日町小唄の踊りなどが繰り広げられました。

18日に開催された十日町雪まつりのメインイベント「雪上カーニバル」には、延べ3万人が入場しました。巨大な雪の舞台は「復興への願いを天空からの啓示」と名付けられ、十日町市の復興と都市の安全を願い、守護神をまつるギリシャのパルテノン神殿を模して制作されました。

復興をテーマにした今回の雪上カーニバルでは、宮城県南三陸町で結成された、「海童いしやり」の皆さんを招き、和をコンセプトに海を表現した踊りが披露されました。昨年からは午後5時開演となったステージは、Yuccaの透き通るような歌声で開幕。宮城県仙台市出身で笑い芸人のサンドウィッチマン

初代女王に選ばれたのは藤巻菜奈さん(高田町3西・21歳)、中山弥子さん(十日町市出身・東京都・30歳)、泉田佑子さん(加茂市・35歳)の3人。主婦で女王に輝いた中山さんは、「信じられない思いでいっぱいです。主人や子どもも応援してくれました。地元を離れて十日町の良さを実感する毎日です。十日町のきものや四季折々の景観を楽しんでもらえるようアピールしていきたいです」と喜びを語りました。

雪上茶室

純白の雪で制作された大規模な雪庭「雪上茶室」では、第30代ミス十日町雪まつりの撮影会が実施されました。撮影会にはたくさんの方のカメラマンが参加し、ミスの着物をカメラに収めていました。また、雪上茶室では琴の生演奏が行われる中、市内の社中による抹茶が来訪者にふるまわれていました。

雪まつりひろば

「雪の芸術展」「雪上カーニバル」とともに十日町雪まつりの三大行事となっているのが「雪まつりひろば」です。

雪まつりひろばの原点は昭和47年、第23回十日町雪まつりにさかのぼります。当時積雪がわずか45cmだったことから雪上カーニバルや雪の芸術展が中止され、市民体育館前などできもの着付けショーや郷土芸能大会、のど自慢大会など多彩な催し物が行われました。この経験を基に翌年の第24回十日町雪まつりに十日町小学校グラウンドで「ふるさとひろば」を開設しました。昭和50年代に入ると、市民参加のひろばが市内に広がり、新しいスタイルの雪まつりとして展開されていきました。

ひろば アラカルト



「いっぽくひろば」で行われた郷土芸能と民謡の祭典



「ふれ愛ひろばほくほく」。雪像の滑り台を楽しみました



ウェルカムセレモニーでは、横浜観光親善大使といぶすき菜の花レディを迎えました



スノーチュービングに大喜び



オープニングフェスティバルでは、あやまんJAPANをゲストに迎え会場を盛り上げました



ひろばではたくさんの雪だるまが作られました



円形に3組同時に戦うスポーツ、ツマリアンボール



ゴーカイジャショーには多くの子どもたちが集まりました



昭和50年、第26回十日町雪まつりのコミュニティひろば



「ほんやら洞ひろば」ではキャンドルデコレーションが行われました



「はくぶつかんひろば」では囲炉裏に火が入り、温かく来訪者を迎えました



市内のいたるところで雪のオブジェが作られます



「大井田の郷ひろば」のフリスビー大会。子どもたちも夢中です



「田舎のひろば」。雪像を背景にパチリ！

雪まつりひろばの原点、昭和47年に開催された「市民冬まつり」



平成20年、第59回十日町雪まつりから、雪上カーニバルの翌日に開催されてきたロックフェスティバル「豪雪JAM」。十日町市を広くアピールしようと地元の若者たちが中心となって企画しました。アーティストにGOM&The Jungle Rhythm SectionやDACHAMBOなど5組が出演し、観客は音楽や出店を楽しんでいました。

豪雪JAM

市内最大の「コミュニティひろば」は、(社)十日町青年会議所がひろばを運営。雪まつり事務局と連携して3日間を通してさまざまなイベントが開催されました。初めてコミュニティひろばが開設されたのは昭和50年、第26回十日町雪まつりでした。

17日午後6時30分からのオープニングフェスティバルを皮切りに第63回十日町雪まつりが開幕。18日には交流をしている横浜観光親善大使といぶすき菜の花レディの皆さんを迎え、ウェルカムセレモニーが行われました。19日にはツマリアンボール選手権大会をはじめ、子どもたちに人気の海賊戦隊ゴーカイジャショーなどが行われ、多くの人々が来場しました。

また、会場では多くの飲食店などが出店。このほか雪上茶室をはじめ、巨大すべり台、雪像作品など工夫を凝らしたひろばに多くの人が来場しました。

コミュニティひろば



十日町市長賞
「Spring has come ～春の女神の贈り物～」
(アウト・ドア・ファミリー4クラブ)

雪まつりの原点「雪の芸術展」には、芸術部門35点、特別部門19点、学童部門19点の計73点が出展されました。芸術部門に入賞した22作品と特別表彰受賞団体を紹介します。

〈特別表彰受賞団体〉	
40回参加表彰団体	十日町市職員互助会
35回参加表彰団体	高田町1丁目商店街振興組合
30回参加表彰団体	鉢真生会
15回参加表彰団体	三春会
10年連続表彰団体	関浅四季の会
5年連続表彰団体	栴花水農産



十日町市議会議長賞
「瞽女唄（ごぜうた）が聞こえる」
(愛ing下条)



十日町織物工業協同組合理事長賞
「登り竜」
(上新田青壮年会)



新潟県建設業協会十日町支部長賞
「十日町の新しい響（おと） ゴジラ」
(本町7丁目・三和町町内会)



十日町市文化協会連合会長賞
「龍神降臨！～中条高麗神社伝承～」
(北新会with新田イベント研究所)



十日町北ロータリークラブ賞
「ドラゴン」
(高田町1丁目商店街振興組合)



十日町平成ライオンズクラブ賞
「天使と悪魔 ～愛は未来へ続く～」
(上新田いずみ会)



地元新聞社賞
「オラ方のウネアゲ（上棟式）」
(美佐島駅雪まつり実行委員会)



十日町地域森林組合長賞
「旭山動物園」
(下条いなかっぺ大将)



三国コカ・コーラボトリング賞
「2014年問題「はくたか危うし」」
(栴花水農産)



審査員賞
「かくれんぼ」
(ひのスノーマン)

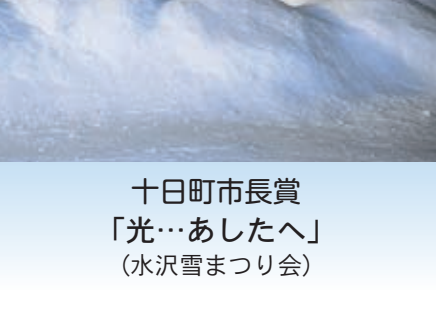
～純白の造型美～ 雪の 芸術展



十日町商工会議所会頭賞
「奉納相撲」
(田麦有志と日本大学芸術学部)



十日町市観光協会会長賞
「万里の長城と龍」
(あてま有志の会)



十日町市長賞
「光…あしたへ」
(水沢雪まつり会)



十日町商工会議所会頭賞
「奉納相撲」
(田麦有志と日本大学芸術学部)



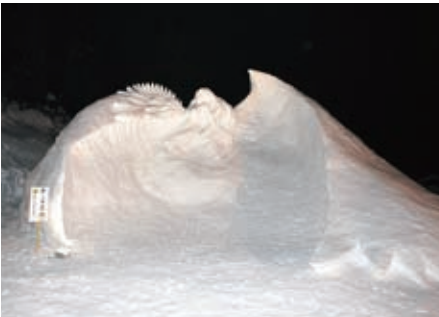
十日町農業協同組合会長賞
「絆」
(榊村山土建)



十日町市商店街振興組合連合会長賞
「さあ、いくぞ！」
(関浅四季の会)



十日町ロータリークラブ賞
「わくわくペンギン村『ふんばれアアレちゃん』」
(城之古青年会)



十日町ライオンズクラブ賞
「夢・こころ」
(本町1丁目四区合同)



十日町青年会議所理事長賞
「天空の城 ラピュタ」
(のぞみの郷 新墾会)



麒麟賞
「3Dragon」
(川治内後町内会)



ほくほく線賞
「未来（ドゴ）行かん」
(三春会)



審査員賞
「願い」
(学校町1丁目町内会)

こちら市役所窓口です

今年も就職・転勤・進学などの時期になりました。転出日・転出先が決まったら、早めに手続きにおいでください。年度替わりのこの期間、市では一部の窓口業務を延長します。



延長窓口の業務内容

年度替わりは窓口の混雑が予想されます 届出はお早めに

3月・4月は窓口が大変混雑します。手続きや証明書の発行に時間がかかることもありますので、ご了承ください。特に、休日の前後や昼休みは混雑します。

本庁の窓口業務を延長します

◎延長期間
3月21日(水)～4月6日(金)
◎延長時間…午後7時まで
※本庁窓口のみ延長します
※延長時間中は、対応する職員が少なくなるため、お待たせすることがあります

① 戸籍関係

出生届、死亡届など各種戸籍届出の受付、戸籍・除籍・改製原戸籍証明書の発行など

② 住民基本台帳関係

転入・転出・転居届、世帯主変更届の受付、住民票の写し、住民基本台帳カードの発行など

③ 自動交付機関係

自動交付機の利用登録

④ 印鑑登録・証明

印鑑登録、印鑑登録証明書の発行

⑤ 自動車臨時運行許可

⑥ 外国人登録関係

表彰おめでとうございます

厚生労働大臣表彰

(産科医療功労)



高木成子さん
(土市5・67歳)

高木成子さんは、昭和45年から長年にわたり十日町地域の産科医療一筋に携わり、地域になくてはならない産科医師としての功績が

認められ表彰されました。

たかき医院では母子学級や離乳食教室などを開催し、妊産婦指導も積極的に行っているほか、病児保育施設「子育て健康支援センターちくたく」を併設し子育て支援も行っています。

さらに地域の小・中・高生に、「思春期の性の健康」講演、更年期の女性を対象に「オレンジ（更年期）外来」の開設など生涯を通じて女性の健康づくりにも貢献しています。

健康づくり関係の各種計画案に対する意見を募集します

健康支援課では、健康づくり関係の各種計画の策定を進めています。このたび次の計画案がまとまりましたので、広く市民の皆さんから意見を募集します。

◆意見を募集する計画案

- ・健康とおかまち21（中間見直し）
- ・十日町市歯科保健計画

◆募集期間：3月10日(土)～25日(日)（必着）

◆計画案の閲覧場所

・健康支援課及び本庁行政情報コーナー、各支所市民課、各地区公民館、市ホームページ

◆意見の提出方法

持参、郵送、FAX、電子メール、電子申請のいずれかの方法で、健康支援課に提出してください。

※用紙は各閲覧場所に用意。ホームページからも入手できます

◆問合せ：健康支援課 〒949-8501十日町市千歳町3-3、☎757-9764、FAX757-3800、電子メール t-kenko@city.tokamachi.lg.jp

重度心身障がい者へ交通費の一部を助成しています

市内在住で重度の障がい者手帳を持っている人へ、タクシー料金や通院費などの一部を助成しています。希望する人は申請してください。

助成内容	対象	利用方法
①タクシー利用券：500円券を最大20枚（人工透析者は最大40枚）配布。	○身体障がい者手帳1・2級の人及び3級で内部・視覚・下肢・体幹障がいの人 ○療育手帳Aの人 ○精神障がい者保健福祉手帳1級の人	利用券をタクシー降車時に金券として支払ってください。
②タクシー利用料金助成：タクシー利用料金の半額（上限2,000円）を最大12回（人工透析者は最大24回）助成。		タクシー利用時に利用者の記名入りの領収書をもらい、市役所に申請してください。
③交通費助成：10,000円を年1回助成。	○上記の障がい者で、自宅からの直線距離が5km以上離れた病院または障がい者施設に自家用車で通う人（通院4回以上、通所6か月以上）	平成24年4月以降に病院で発行された領収書4枚、または障がい者施設で発行された通所証明書を用意して申請してください。
④人工透析通院費助成：自宅から診療所までの直線距離により、1か月1,500円～3,000円を助成。	○人工透析のために、小千谷総合病院十日町診療所に通院する人	病院で発行された領収書または支払いを証明できるものを用意して申請してください。

※①～④のいずれか1種類のみを選択できます。なお、①②④の助成は、事前に申請が必要です

※②～④は、後日、本人口座に振り込みます

■問合せ：福祉課障がい福祉係☎757-3782、または各支所市民課

⑦ 国民年金関係

国民年金の各種請求などの受付

⑧ 国民健康保険関係

国民健康保険に関する申請などの受付

⑨ 子育て支援関係

子ども手当、児童扶養手当、医療費助成に関する申請などの受付

注 意

旅券（パスポート）事務及び公的個人認証（電子証明書）事務は延長しません。午後5時までに窓口においでください。

戸籍や住民票などの請求時に 本人確認を行っています

戸籍法及び住民基本台帳法に基づき、戸籍や住民票などの請求時に本人確認を行っています。申請する場合は、運転免許証や住基カード（写真付き）などの本人確認書類を持参してください。

自動交付機をご利用ください

高校入学や進学によるアパート契約などで、住民票や印鑑証明書

が必要な機会が増える時期です。

本庁舎玄関には、土・日曜日を含め、毎日午前8時から午後8時まで利用できる自動交付機を設置しています。自動交付機では、早く・安く・簡単に各種証明書を取得できます。

自動交付機の利用には事前に暗証番号の登録手続きが必要です。手続きが済んでいない人は、開庁時間に窓口へおいってください。

○申請者

利用者本人のみ（代理不可）

○必要なもの

・住民基本台帳カード（MEGO 3カード含む）または印鑑登録証

・写真付きの本人確認書類（運転免許証など）

○登録手数料

無料

○手続き場所

本庁…市民生活課
各支所…市民課

◆問合せ

市民生活課市民年金係

☎757-3116

市民生活課国保係

☎757-3735

子育て支援課子育て支援係

☎757-3719

新潟県では食材の放射性物質検査を行っています

- ◆**検査対象**：県内在住の消費者が自家消費する食材
- ※**検査対象外**：事業者が販売目的とするもの、産地・製造者・販売者など出所が明らかでないもの、輸入品など今回の原発事故と関連性のないもの
- ◆**検査方法**：簡易型ガンマ線スペクトロメータによる簡易検査
- ◆**検査核種**：セシウム134、セシウム137
- ◆**検査場所**：新潟県消費生活センター（新潟市） ☎025-281-6001、(社)新潟県環境衛生中央研究所（長岡市） ☎0258-46-7151、(財)上越環境科学センター（上越市） ☎025-543-7664
- ◆**検査手数料**：無料
- ◆**申込み方法**：電話による事前予約が必要
- ◆**受付時間**：午前9時～午後4時（土・日曜日、祝日を除く）
- ◆**問合せ**：各検査場所へ直接問い合わせてください。

第90回 全日本スキー選手権大会
2月8日(水)～11日(祝)・山形県真室川町
○女子チームスプリントⅡ 十日町高B（齋木愛里紗、大平麻生）7位
○女子パシユートⅡ 大平麻生…7位
※選手は全員十日町高

第24回全国高等学校選抜スキー大会
2月20日(月)～22日(水)・岐阜県鈴蘭高原
○男子10kmフリーⅡ 田中正輝（十日町総合高）10位
○女子5kmフリーⅡ 大平麻生…1位、齋木愛里紗…2位、酒井梨奈…5位
○女子5kmクラシカルⅡ 大平麻生…1位、酒井梨奈…4位、齋木愛里紗…10位（以上十日町高）

全国大会で十日町市勢が大活躍

次の3つのスキー大会で、十日町市から出場した選手が大活躍しました。各大会の入賞者を紹介します。（敬称略）

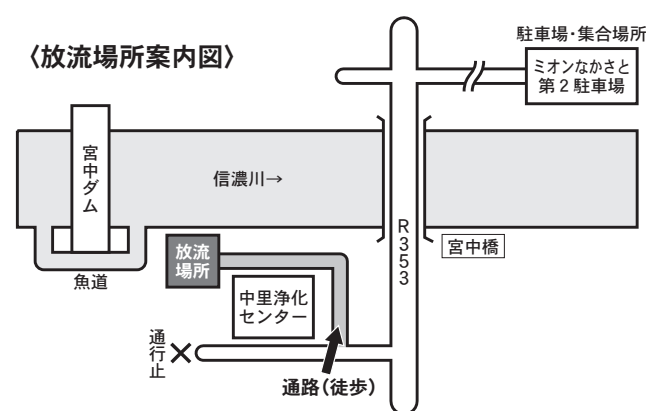
※放流場所付近には駐車場がありませんので、集合場所へ駐車してください。駐車場と放流場所の間はシャトルバスを運行します。徒歩の場合は、午前10時までに放流場所へ集合して

信濃川、そして上流の千曲川・犀川までサケを遡上させる運動に取り組むNPO法人「新潟水辺の会」では、今年もサケの稚魚・市民環境放流を新潟県（信濃川）と長野県（千曲川ほか）で行います。

信濃川では、宮中取水ダム下流で、同会とJR東日本が協働で25万尾の稚魚放流を行います。

大きく成長した数多くのサケが、またこの地へ帰ってくることを願い、市民の皆さんも放流活動に参加してみませんか。

カムバックサーモン サケの稚魚・市民環境放流



◆**申込み**…参加無料。事前の申込みは不要です。当日、時間までに集合してください。小学生以下の場合は保護者もいっしょに参加してください。

◆**その他**…当日はぬれても良い服装（雨具・長靴など）でおいでください。また、稚魚放流に使うバケツを持参してください。

◆**問合せ**…信濃川・清津川対策室 ☎757-3198

協働のまちづくり フォーラム2012 ～縦と横の協働～



- ◆日時：3月24日(土) 午後1時30分～4時
- ◆会場：千手中央コミュニティセンター
- ◆入場料：無料

まちづくり講演（午後1時30分～）

地域の鍵は「みんながリーダー」 ～あなたを幸せにするのは誰？～



講師：丸山 結香さん

(有)マックス・ゼン
パフォーマンスコンサルタンツ
代表取締役

ープロフィールー

1964年長岡市出身。1987年Gemological Institute of America卒業。アメリカ現地法人の商社勤務を経て、経営コンサルタントとして独立。顧客は民間企業のみならず、行政への経営改革のアドバイス、震災復興、過疎化対策の必要な地域にまで及ぶ。

中越大震災では、旧山古志村での復興・産業再生を支援する(有)やまこし道楽村を設立。その活動が評価され、内閣府から「女性のチャレンジ賞」を受賞。

協働セッション（午後2時50分～）

とおかまち流「協働のまちづくり」

- ①情報提供「これからの地域自治と協働」
十日町市長 関口 芳史
- ②パネルディカッション
「縦と横がつながるまちづくり」
(パネリスト)
◎川西地域協議会
会長 柄澤 和久さん
◎下条小学校PTA
会長 小泉 等さん
◎市民活動ネットワーク ひとサボ
事務局長 門脇 洋子さん
※コーディネーター：丸山 結香さん

※手話通訳・保育ルームを用意しています

（保育ルームを利用する人は、3月19日(月)までに下記に連絡してください）

◆主 催：十日町市

◆問合せ：企画政策課協働推進係 ☎757-3693 電子メール t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp

十日町市住みよい環境づくり審議会委員を公募します

市長の諮問に応じ、環境保全などに関する事項について調査審議を行う委員を公募します。

■募集人員…5人以内

■任期…平成24年4月1日から平成27年3月31日（3年間）

■報酬…1回の出席につき5,500円

■応募条件…20歳以上で市内に住所を有する人

■応募方法…専用の申込書に必要事項と環境に関する作文（400字程度）を記載し、郵送・FAX・持参・電子メールのいずれかで提出

※申込書は市ホームページから入手できます

■公募期間…3月12日(月)～22日(木)（必着）

■決定方法…原則、書面審査で決定します

■問合せ…環境衛生課 ☎752-3924

地産地消

新鮮

おいしい

農家の皆さんが
丹精込めてつくっています。

地元で作られたものを
地元で食べる。

その営みを拡大するために、
十日町で作られている農産物
などを紹介していきます。

十日町産を食べよう！

No.19 こごみ(促成栽培)

真冬から春にかけ促成栽培される山の幸“こごみ”
一足早い春を味わえます。



真冬の1月から春の4月にかけて、タラの芽、ふきのとう、こごみ、うるいなどの山菜が、市内で促成栽培されています。

写真は上村一昭さん(南鎧坂)が促成栽培しているこごみです。真冬のハウスの中、電熱線で加温したもみぬかの温床から、こごみがぞっくり芽を出しています。畑で株を養成し、11月上旬に株を採取しておき、ホテルや料理店などの希望に合わせ、発芽させます。山の芽吹きより一足早く、春の香りが味わえます。

〈収穫時期〉

2月中旬～4月上旬

〈おいしい食べ方〉

天ぷら、ごまあえ など

●問合せ：農林課農業企画係 ☎757-3120

大学生との共同制作により、 「ものづくり事業所受注カタログ」を発行しました

市では、市内のものづくり事業所45社の優れた技術力や製品情報を紹介した「十日町市ものづくり事業所受注カタログ」(A4版、45ページ)を作成しました。このカタログでは掲載事業所の詳細な企業情報を把握することができます。市では、この受注カタログを有効活用し、市内事業所のものづくり力の情報発信や首都圏事業所との新たな受注獲得など、今後も地元企業を支援していきます。

また今回、産官学連携推進の一環として、長岡大学と新潟産業大学の学生10人から取材協力してもらい、事業所ごとに「学生取材ノート」を掲載しました。学生の皆さんから夏休み返上で全事業所を訪問取材してもらい、社長のものづくりに対する思いなどが学

生目線で表現されています。市ホームページにもカタログデータを公開する予定ですので、ぜひご覧ください。

■問合せ：産業振興課雇用開発係

☎757-3139



交通安全 幸通便り

～幸せの通りみち～

チャイルドシートの正しい使用

今月は、「シートベルト・チャイルドシート着用強調月間」です。

子どもといっしょに乗車し、万が一事故に遭ったとき、子どもを守るのはチャイルドシートだけです。例えば、時速40kmで車が衝突した場合、抱えている子どもの体重は瞬間的に約30倍にもなります。体重10kgの子ども(1歳から1歳半程度)でも約300kgになるため、大人の力であっても支えきれません。

また、体の小さい子どもの場合、シートベ

ルトでは衝突時にすり抜けて車外に放出されたり、ベルトが首にかかって、窒息や首の骨を折ったりするなどの危険性が非常に高まります。

チャイルドシートは保護者の「愛」であり、「責任」です。子どもを乗車させるときは、確実にチャイルドシートを使用しましょう。

●問合せ

防災安全課交通防犯係 ☎757-3197



2月の十日町警察署管内の交通事故

- ◆発生件数：20件
- ◆死者数：0人
- ◆傷者数：26人

中国の若者就職事情

◆最近では受験戦争と同じく、就職戦争も激しくなっています。中国で一番人気のある仕事と言えば公務員です。公務員試験は「国考(国の試験)」と呼ばれ、2010年は申し込み人数が146万人で、2003年と比べると7年間で16倍も上昇しました。公務員の一部職種は共産党員しかいないなど、党員である方が一般的に就職や昇進に有利とされています。◆大学を卒業して、すぐに社会に出ないで、進学する人が増加しています。特別に興味のある研究テーマがなくても大学院に入ってしまう学生が特に多く、先進国より容易に卒業できるといわれています。一方、修士や博士も人数の多さと質の低さでますます従来の価値が低くなっていくことも懸念されています。



王の母校の蘇州大学、卒業の1コマ

◆経済基盤の小さい小都市では就職機会が多いですが、大都市で就職したいという若者が多く、「北上広」と呼ばれる北京、上海、広州で働きたいと考える人が増えています。大都市は小都市と比べると賃金の差よりも物価や家賃の差が大きく、生活が苦しいとされていますが、成功することを夢見て挑戦するのです。

■問合せ：企画政策課広報聴係
☎757-3112

国際交流員
ワン・ユウの王ダフル・チャイナ ③



3回にわたって雪に対する対策を検討。その中から集落の皆さんで実現可能な策を選出し

この活動は国土交通省国土技術政策総合研究所による「豪雪対応ワークショップ・実証実験」の一環で実施したもので、市内でも積雪が多く、高齢化の進む清田山集落で、昨年11月から1月まで、計

日本一命綱が普及する集落に 清田山で屋根除雪中の命綱講習実施

除雪中の事故として大きな割合を占める「屋根からの転落」を防ぐ一手にと、2月19日(日)清田山集落で命綱を使用した除雪講習が行われました。

またこの活動と並行して、集落主体でのボランティア受け入れを行い、国際ボランティア学生協会の大学生男女5人が、集落の皆さんと集落センターの除雪を実施。ボランティアを受け入れた際の安全確保について学びました。

参加した山田正一さんは、「命綱はもっと複雑なのかと思っていましたが、意外と簡単で安心しました。自宅の屋根も掘らなければならぬので、取り入れたいです」と除雪の安全確保を前向きに検討しているようでした。

なかさと通信

中里支所
☎763-3111



敵チームの足につけてある風船を割る競技滑ってなかなか割れません



コンドルズ振り付けによる「かんじきダンス」大人も子どもも踊らにや損♪損♪

「雪の運動会」に500人が集結！



各チームによる個性豊かな応援合戦赤チームの空手の板割りパフォーマンス



子どもたちによる「むかで競走」しっかりと前の人の肩につかまってね

まつだいたいステーション

松代支所
☎597-2220

雪割草が春を告げる まつだいたい駅まつりを開催します

3月24日(土)、25日(日)に、まつだいたいふるさと会館で「まつだいたい駅まつり」が開催されます。

雪割草の展示即売会や餅つき大会、抽選会などが行われるほか、出店も多数出店。匠の技を体験できるわら細工コーナーなども用意されます。

ふるさと会館前の駐車場は一部会場として使用するため、駐車場が普段より狭くなります。なるべく公共交通機関でおいでください。

- ◆日時：3月24日(土)・25日(日)
午前9時30分～午後4時
- ◆会場：まつだいたいふるさと会館・駐車場
(ほくほく線「まつだいたい駅」すぐ)
- ◆問合せ：まつだいたい駅まつり実行委員会
(松代町商工会内 ☎597-2006)

第42回 なかさと交流会



沖縄県旧仲里村(現久米島町)との交流事業、第42回なかさと交流が2月16日(木)から19日(日)の4日間にわたり行われ、今年も14人の児童の皆さんが訪れました。この交流では夏と冬にそれぞれお互いの家でホームステイをし、文化や伝統体験を通じて親交を育んでいます。

17日、倉俣小学校には美崎小学校からの交流生2人が来校。あんぱ作りを通し交流しました。この日のために倉俣小学校の児童の皆さんは練習を行ったとのこと。初めて体験する交流生に優しく教え、手のひらもあるほどの大きなあんぱを作っていました。交流生の宇江城あさひさんと大城凛太郎さんは、「雪合戦やスキー、雪上カルタで遊ぶのが楽しみです。家の造りの違いなどを調べたいです」とこれから体験することに思いをはせていました。

とる中里 たから探し

角間編

角間は、国道353号沿いの清津峡への入口付近にあり、県指定文化財の角間のねじり杉や、物産館ラピーヌ雪街道などを有する集落です。この集落を学区に含んだ清津峡小学校は3年前に在校生2人となり閉校しましたが、今この集落には未就学児が10人、小学生が3人と、子どもが増えています。2月5日(日)には恒例の子ども会の豆まき集会を行い、厄年の子どもにたくさんの落花生やお菓子をまいてもらい、小さな子どもたちは大喜びしました。集会には婦人会も協力し、豆まきの後、一品持ち寄りのお茶飲みもしました。最近では子ども同士、親同士で集まるのが少なくなったため、こうした会を皆さん大切にしています。



松代の自然 85

カヤツリグサ



カヤツリグサ

「おろ子でもん頃は、何にも玩具になるんがねえすけ、そこらに生えている草がいっぱいあって(とつておきの)遊び相手さえ。マスマスの茎が三角だすけ、それを裂いて四角の形にして升々だの蚊帳吊ったなんていつて遊んだこつと」と、あるお婆さんは回顧します。常に家の働き手の一端を担ってきた中で、わずかに

な子どもらしい遊びの一つです。茎を裂くと四角に形作るのを、升に見立てて升々と呼んだり、蚊帳に見立てて蚊帳吊り草と呼んだりします。カヤツリグサは日本だけでなく300種以上、世界的には4,000種にも及び、大種族カヤツリグサ科の頂点に立ちます。湿地を好むので田のあぜなどに生えています。が、野草相手に遊ぶ子どもたちも減って存在価値がなくなり、また、近代農法で簡単に駆除され、細々と残るのみとなっています。

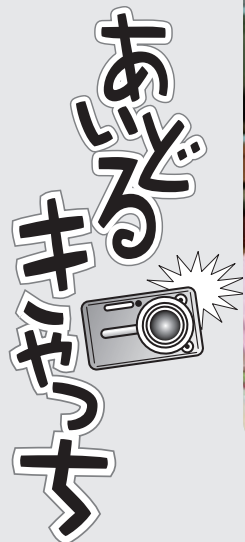
(文とカット 高橋八十八)



山田 眞白ちゃん・広夢ちゃん

やまだ ましろちゃん（写真左）平成21年2月19日生まれ
ひろむちゃん（写真右）平成22年11月17日生まれ 宮中

お絵かきが大好きな眞白ちゃんと、車が大好きな広夢ちゃん。広夢ちゃんは歩き始めて初めての春、雪が消えたら眞白ちゃんといっしょにお散歩や田んぼに入るのが楽しみです。



81



渡辺 倭ちゃん

わたなべ やまとちゃん
平成19年11月23日生まれ
稲荷町西（写真右）

鉄棒は連続逆上がりが得意で、自転車はいきなり補助輪なしで乗りこなした運動神経抜群の倭ちゃん。仲よしのサキお姉ちゃんとパチリ。雪が消えたら早く自転車に乗りりたいな。

予防接種は、病気に対する抵抗力（免疫）を体内につくってお子さんの健康を守ったり、感染症が流行するのを防いだりするために行われます。

予防接種には、それぞれ接種に適した年齢がありますので、その年齢に合わせて、なるべく早い時期に受けるようにしましょう。各予防接種の対象年齢は、下表を参考にしてください。

いずれの場合も、対象年齢を過ぎると自費での接種（任意接種）になりますので注意してください。

※乳幼児や学齢期のお子さんがいる家庭では、各予防接種が済んでいるかを母子健康手帳で確認しながら、計画的に接種を受けましょう

○その他の定期予防接種は個別接種で行います。個別接種は、接種を受ける人が直接医療機関に申し込んでください。

定期予防接種を受けましょう



問合せ

健康支援課母子保健係
TEL757-9759

《定期の予防接種》

予防接種の種類	対象年齢	標準的な接種期間	接種回数・間隔
B C G	生後6か月未満	生後3か月以上6か月未満	1回接種
ポリオ	生後3か月以上7歳6か月未満	生後3か月以上18か月未満	41日以上の間隔で2回接種
三種混合	第1期初回 第1期追加	生後3か月以上7歳6か月未満	生後3か月以上12か月未満 初回終了から12～18か月
二種混合	第2期	11歳以上13歳未満	11歳
日本脳炎	第1期初回 第1期追加	生後6か月以上7歳6か月未満	3歳 初回終了からおおむね1年後
	第2期	9歳以上13歳未満	9歳
麻しん 風しん	第1期	1歳以上2歳未満	—
	第2期	小学校就学の前年度	—
	第3期	中学1年生に相当する年齢	—
	第4期	高校3年生に相当する年齢	—

※平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方は、20歳未満で日本脳炎の予防接種を受けられる特例措置があります

ときめき ネットワーク

このまちから元気を発信したい

母が経営している店に勤め、2年目が過ぎようとしています。高校時代に自分の進む道を決め、専門学校で勉強した後、地元が好きで戻ってきました。

今は、カラーやパーマなどのアシスタントをしたり、シャンプーをしたりしています。責任も感じますが、お客さんから喜んでもらうことがとても励みになります。

当店は、ログハウスのような店作りで、アットホームな雰囲気があり、入店しやすいと思います。昔から雑貨やインテリアが好きなので、今の雰囲気になじみがあったおしゃれ感や癒しを感じられる空間を加え、店の魅力をあげたいと考えています。

都市には有名店もあり、コンテストなどでも勢いを感じます。もっと多くのことを吸収し、十日町市にいても、都市に負けない勢いで、元気や流行を発信していきたいです。



樋口 葉太さん

1989年生
びようしつNON勤務

先月の田村美穂さんからのバトンタッチ

楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課 ☎756-5013

生活習慣を改善しませんか？

住民健診を受けて、「体重が気になる」「メタボと診断された」「生活習慣変えなければ」と感じている人がたくさんいると思います。

毎年、特定健診などの結果で生活習慣の改善が必要な人を対象に、健康支援課が特定保健指導（住民健診結果説明会・脱メタボ教室・血液さらさら教室）などを実施してきました。参加者からは、「一人だとなかなか続けられない」「何をしたらいいのかわからない」という声があり、期間限定ではなく継続した教室化を望む人が多くいました。

そこで、健康支援課とNPO法人ネージュスポーツクラブが連携し、「にこやか教室」を開講してい

ます。同教室では、体重だけでなく内臓脂肪レベルや筋肉量の測定も行います。さらに、運動だけでなく健康についての話や生活習慣の振り返りなども実施し、無理なく楽しく続けられる教室となっています。悩みを持っている人は、教室にぜひ参加し、仲間といっしょに生活習慣改善をしませんか。

●開催日時：毎週水曜日 午前9時30分～11時

※変更あり

●会場：市総合体育館 ●参加費：1回500円

●問合せ：ネージュスポーツクラブ ☎752-4377



街中ウォーク 目指せ地球一周40,000km 2月18日現在の歩行距離 36,250km



このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。
情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）
へ気軽にお寄せください。市民リポーターも募集しています。

まちの話題

TOWN TOPICS

感謝の心で“針供養”

旧正月の事初めの日2月8日(水)に、十日町服飾専門学校では創立以来61年間欠かさず続けられている「針供養」が行われました。もともとは大阪の畳屋さんが住吉大社に1年間使った針に感謝し、供養をしたことから始まった男の神事でした。その後、女神様「淡島大明神」が裁縫の神様としてまつられ、和裁や針を使うおおぜいの人たちの間に広まっていったとされます。針供養では、曲がったり折れてしまったりした針をねぎらって、軟らかいこんにゃくや豆腐に刺して供養し、裁縫が上手になるように願っておはらいをしてもらいました。同校校長の中林則子さんは、「古式ゆかしい行事に立ち会い、若い生徒たちも感動していると思います。着物の街だからこそ大切にしていきたい行事です」と話していました。（市民リポーター：関田秀子さん）



雪の楽しさを世界に伝えたい

2月24日(金)、お笑い芸人ハイキングウォーキングの鈴木Q太郎さん（写真左）が、CMを撮影するために十日町市を訪れました。このCMは、3月24日(土)から開催される第4回沖縄国際映画祭のプログラムの一つ「JIMOT CM COMPETITION」に出展するために撮影されたものです。このプロジェクトは、地元を題材に地元愛を感じさせるCMアイデアをよしもとが募集し、より強く地元愛を感じたアイデアを基にその地域出身の芸人を起用して、地元の魅力を伝えるCMを作成するものです。今回、「十日町を有名にし隊 ごったく」の1人で衣料のかみしんの樋熊秀行さん（写真右、新座1・39歳）がアイデアを応募。全国900通の中から審査や投票を経て、みごと10作品に選ばれました。今回のCMは樋熊さんのアイデアを基に制作され、3月19日(月)からインターネット上で投票を開始、結果は25日に映画祭の舞台で発表されます。最優秀賞に輝くとCMは地上波で放映される予定です。樋熊さんは、「雪の楽しさを伝えたいと思い応募し、ここまで残ることができました。ぜひ皆さんからCMを見てもらい応援してほしいです」と話していました。詳しくは<http://www.oimf.jp/jp/local/jimot.php>から確認できます。



指宿市 十日町市 災害時相互応援協定締結式



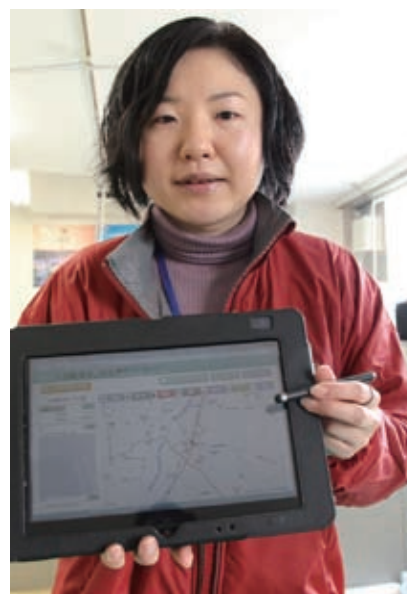
指宿市と災害時相互応援協定締結

十日町雪まつり期間中の2月18日(土)、日頃から雪まつりなどで交流している鹿児島県指宿市の豊留市長を迎え、災害時相互応援協定を締結しました。昨年は、東日本大震災が発生し、広域での災害への備えが重要となるなかで、指宿市から協定締結の話がありました。今回の災害時相互応援協定締結は、食糧や飲料水の供給、必要な資材の提供など広域的な災害への備えとして相互に応援するもので、今まで以上に両市の友好関係が深まることが期待されます。



インターネットで簡単作成。自分だけの観光パンフレット

㈱十日町市観光協会では、十日町市を観光などで訪れる来訪客に向けて、自宅で簡単に自分だけの観光パンフレットが作成できるシステム「十日町オリジナル観光パンフレット」をインターネット上に公開しています。地図上にアイコン表示された観光スポットの中から自分の行きたいところを選ぶだけの簡単な操作で、滞在時間や移動手段に合わせた周遊ルートを作成することができます。また、十日町に訪れた人がその場で利用できるよう、タッチパネル式の端末を十日町駅西口案内所とまつだい農舞台に設置しています。観光協会の池田玲子さんは、「初めての人でも簡単にパンフレットを作成できます。気軽に利用してください」と話していました。オリジナル観光パンフレット作成アドレス<http://www.tokamachi-oripan.jp/>



郵便切手で十日町市を全国にPR

郵便局(株)信越支社がオリジナルフレーム切手「大地の芸術祭の里 十日町市」を制作し、2月15日(水)、関口市長を表敬訪問しました。これは、大地の芸術祭の開催において、郵便局として何かPRできないか模索した企画から生まれたもので、切手を利用してもらうことで全国に十日町市をPRできると作成されたものです。切手シートは80円切手10枚からなり、それぞれ大地の芸術祭の作品や観光名所などの写真が掲載されています。郵便局では1,000部を作成し、市内のほか県内の一部の郵便局にて、1部1,200円で販売しています。詳しくは上野郵便局（☎768-2058）に問い合わせてください。

市役所に新しい車庫棟が完成

昭和43年に建築された市役所本庁舎は、来庁者の利便性や機能の強化などにあわせて改修工事を行っていますが、このたび車庫棟の改築工事が完了しました。新車庫棟は2階建てで、1階はスクールバスなどの公用車を格納、2階部分には会議室や防災安全課事務室を設置しました。会議室ではテレビ会議システムを常設し、災害時には対策本部を設置するなど災害対応の拠点として機能します。今後は、本庁舎の耐震補強工事、保健センターのエレベーター設置などが予定されています。



●日時 3月28日(水)午後1時
〜2時30分 ●会場 情報館 ●
入場料 無料 ●定員 先着1

講演会「原発事故に伴う放射性物質の環境と農業に与える影響」

●日時 3月28日(水)午後1時
〜2時30分 ●会場 情報館 ●
入場料 無料 ●定員 先着1

十日町市身体障がい者福祉センターふれあい作品展

●日時 3月28日(水)午後1時
〜2時30分 ●会場 情報館 ●
入場料 無料 ●定員 先着1



告知ガイド

広告掲載事業のお知らせ

市では各種媒体への広告掲載事業を実施しています。広告は市が発送する封筒やごみ袋をはじめ、市報やホームページへの掲載があります。事業所のPRなどにぜひ利用してください。

※公共性の確保から掲載可能業種や掲載内容に制限があります

① 文書発送用封筒

印刷枚数、広告料などの詳細は4月に決定します。

【長形3号】(7枚)

○広告サイズ
縦20mm×幅106mm(1枚)

【角形2号】(6枚)

○広告サイズ
縦60mm×幅90mm(1枚)

【共通仕様】

クラフト封筒、黒1色

※環境・安全・教育・福祉のいずれかのシンボルマークを掲載

※企業名などのロゴの使用可

※クーポンチケット添付可

※デザイン制作料が別途必要(税別5,000円)

■問合せ…財政課契約検査係

☎757-3114

② ごみ指定袋

【燃やすごみ用大】(2枚)

○広告サイズ

縦92mm×幅160mm(1枚)

○作成見込み数…年間58万枚

○1枚12万円(税別)

【燃やすごみ用中】(2枚)

○広告サイズ

縦80mm×幅142mm(1枚)

○作成見込み数…年間73万枚

○1枚10万円(税別)

【共通仕様】

ポリエチレン100% (透明度10%)、厚さ0.03mm、緑1色

※環境・安全・教育・福祉のいずれかのシンボルマークを掲載

※企業名などのロゴの使用可

※デザイン制作料が別途必要(税別8,000円)

■応募締め切り…3月21日(水)

※募集多数の場合は抽選

■問合せ…環境衛生課衛生業務係

☎752-3924

③ 市報とおかまち

料金改定

料金体系を見直したほか、1号単位の掲載を原則とするなど利用しやすくなりました。

○広告サイズ

縦84mm×幅48mm(1枚)

※連結して2枚の利用も可

○掲載…毎月10日号と25日号

○1号1枚15,000円(税込)

※長期掲載割引あり(6〜11号は20%割引、12号以上は30%割引)

【仕様】黒1色

※環境・安全・教育・福祉のいずれかのシンボルマークを掲載

※企業名などのロゴの使用可

※デザイン制作料が別途必要(税別5,000円)

■問合せ…企画政策課広報広聴係

☎757-3112

④ 市ホームページ バナー広告

料金改定

料金体系を見直したほか、市報とおかまちとのセット割りを創設し利用しやすくなりました。

○広告サイズ・規格

縦60ピクセル×横120ピクセル(1枚)、Jpegまたは

GIF、容量10キロバイト以下

※アニメーションGIF可

○掲載期間

1か月単位(最大12か月※更新可)

○料金(1か月あたり)

10,000円(税込)

※市報とおかまちとのセット割引あり(市報掲載1号当たりバナー広告を2,500円引き)

■申込み・問合せ…企画政策課広報広聴係

☎757-3112

このほか11月には各種検診申込書用窓あき封筒の広告も募集する予定です。

①③の申込みは、アイプランニング(高速印刷)
(株)・皆川 ☎0258-212842、電子メール
minagawa@kousoku-print.jp

00人 ●講師 野中昌法さん
(新潟大学自然科学系教授・農学博士) ●申込み・問合せ
十日町市消費者協会事務局
(産業振興課商工振興係内) ☎757-3139

震災復興支援 十日町アマチュアバンド チャリティーコンサート

地元のバンド有志によるチャリティーコンサートです。

会場に義援金募金箱を設置します。

●日時 4月1日(日)午後4時〜(開場3時30分)

●会場 市民会館 ●入場料 500円(中学生以下無料) ※

入場料を義援金に充てます ●

出演 ファイブ・コメッツほか ●問合せ 生涯学習課 ☎757-8918

十日町市まちなかギャラリー 石川吉郎展開催中

「現存する景色と、観賞者の記憶が交錯する感覚」を染しめる作品が並びます。

●会期 5月5日(こどもの日)まで(照明は毎日午後7時まで)

●会場 本町分庁舎ウインドウギャラリー ●入場料 0円

十日町商工会議所 新入社員実務基礎セミナー

無料 ●問合せ 生涯学習課 ☎757-8918

新入社員に必要な基礎知識や職場でのマナーなどを学びます。

●日時 4月9日(月)午前9時〜午後5時 ●受講料 4,000円(会議所会員2,000円) ※昼食・資料代含む ●持ち物 筆記用具 ●

会場 申込み・問合せ 3月23日(金)までに十日町商工会議所 ☎757-5111

健康にぎわい教室

5回の教室を開催します。

●日時 3月15日(木)①午前10時②11時③午後1時30分④2時30分⑤3時30分 ●会場 ぶらっとステーション(本町3)

●対象 TOPゴールドカード保持者及び切り替え可能者、TOPゴールドカード

発行希望者 ※発行条件 60歳以上 ●参加費 100円(保険料) ※TOPゴールドカード保持者は参加費無料。持っていないくても当日会場で行

可能 ●定員 各教室20人 ●内

フラメンコ舞踊 初心者無料体験教室

容 運動と談話を各30分①健康体操(頭を元気に) ②脂肪燃焼&ストレッチ③健康体操(筋肉を元気に) ④脂肪燃焼&ストレッチ⑤健康体操(体を元気に) ●申込み・問合せ ㈱ネージュスポーツクラブ ☎752-4377

アルビレックス新潟 試合観戦ご招待

Jリーグディビジョン1第5節対横浜F・マリノス戦(自由席)に招待します。詳しくはアルビレックスのホームページをご覧ください。 ●日時 4月7日(土)午後3時 ●会

平成24年度

新潟県交通災害共済 受付中!!

「交通事故(※)」によるケガ等に見舞金を支給します
※自損事故・車の同乗者・自転車の転倒事故(道路を運転中)等も対象になります。

年会費 500円
ひとり年額500円です

見舞金 3万円(実治療7日)〜 最高150万円
(死亡)

お申込み方法など詳しくは、町内会経由で配布される封筒の中身をご覧ください。
お問合せは／十日町市 防災安全課 交通防犯係 ☎025(757)3197(もしくは各支所 地域振興課 地域振興係まで)

場Ⅱ東北電力ビッグスワンス
タジアム（新潟市）●応募条
件Ⅱ市内在住●募集人数Ⅱ2
00人※応募多数の場合は抽
選●応募方法Ⅱ往復はがきに
①4月7日横浜②住所③氏
名・年齢④電話番号⑤チケッ
トの希望枚数（3枚まで）⑥
後援会資料請求有無を記載し
送付※1世帯1通限り●申込
み・問合せⅡ3月23日（金）（必
着）までに〒950-095
4新潟市中央区美咲町2-1
10アルビレックス新潟後援
会「試合観戦ご招待」係（☎
025-282-0011）

十日町おやじ劇場

【高学年鑑賞会「馬頭琴とホー
ミーの調べ」&交流会】●日
時Ⅱ3月20日（春分の日）午
後6時～●会場Ⅱ情報館●参
加費Ⅱ1人月額700円（当
日申し込み可）●問合せⅡ十
日町おやじ劇場・丸山（☎0
90-2548-0507）

十日町地域「就職フェア」
来春卒業予定の学生の
ための合同企業説明会

事前参加申し込み及び当日

の履歴書持参は不要です。●
日時Ⅱ4月25日（水）午後1時30
分～4時（受付1時）●会場
Ⅱクロス10●対象Ⅱ平成25年
3月大学・短大・専門学校な
どの新規卒業予定者、平成22
年3月以降大学などの卒業者
（卒業後3年以内の人）●内
容Ⅱ十日町・津南及び近隣地
域の企業説明会※参加予定企
業は、4月以降、随時ホーム
ページから確認できます●問
合せⅡハローワーク十日町・
学卒担当まで（☎757-2
407）

野菜ソムリエ十日町1期
講座開講のお知らせ

①【ジュニア野菜ソムリエ
コース】●日時Ⅱ3月16日（金）
午後6時15分～8時30分、3
月17日（土）午前10時30分～午後
6時、3月18日（日）午前10時30
分～午後6時15分●修了試験
Ⅱ4月15日（日）午後1時～3時
15分●会場Ⅱクロス10●費用
Ⅱ133、350円（税、試
験料込）●定員Ⅱ20人
②【ジュニア野菜ソムリエ
コース通信制※1日スクーリ
ング付】●通学日Ⅱ3月17日

（土）午前10時15分～午後6時15
分※修了試験・会場・費用・
定員は①コースのとおり●申
込み・問合せⅡ（社）日本野菜ソ
ムリエ協会（☎03-548
9-8636）ホームページ
<http://www.vege-fru.com/>

土地家屋調査士による
表示登記無料相談会

●日時Ⅱ4月1日（日）午前10時
～午後4時※予約不要、電話
での相談も可●会場Ⅱ新潟県
土地家屋調査士会館（新潟市）
●内容Ⅱ土地や建物の登記や
境界に関するもめごとについ
て※状況の分かる図面・書類
などがある場合は、持参して
ください●問合せⅡ新潟県土
地家屋調査士会（☎025-
378-5005）

募集

パソコンを使った音声
訳ランティア募集

十日町朗読サークルでは、
目の不自由な人のために市報
を音声訳し、録音しています。

援課子育て支援係（☎757-
3719）

広報紙朗読CDを貸し
出します

十日町市社会福祉協議会では、視覚障がい者の人を対象に十日町朗読サークルが朗読したCDを貸し出しています。CDの種類は、市報とおかまち、十日町市議会たより、社協とおかまち、新潟県身体障害者団体連合会広報紙です。再生機がない人には、再生機も貸し出します。●申込み・問合せⅡ十日町市社会福祉協議会（☎750-5010）

協会けんぽに加入する東日
本大震災被災者の皆さんへ

医療機関での窓口一部負担金の免除が9月30日（日）まで延長されます。手持ちの「健康保険一部負担金等免除証明書」の有効期限欄に「平成24年2月29日まで」と記載されている場合でも、引き続き使えます。●問合せⅡ協会けんぽ新潟支部（☎025-242-0260）

パソコン初級程度の技能がある人で手伝ってもらえる人を募集します。●勉強会日時Ⅱ4月14日（土）午後1時30分～●会場Ⅱ情報館●問合せⅡ酒井（☎757-6918）

第24回十日町市民音楽
祭出演団体募集

市内の音楽団体が一堂に会し、日頃の成果を発表する音楽祭です。●音楽祭期日Ⅱ7月1日（日）●会場Ⅱ市民会館●申込み・問合せⅡ3月31日（土）までに生涯学習課（☎757-8918）

第26回黄桜の丘桜まつり
短歌を募集しています

短歌発表会の短歌を募集します。4月29日（昭和の日）に黄桜の丘公園（宮中）で入選作品を発表・表彰します。●歌題Ⅱ黄桜・信濃川・春近し●応募・問合せⅡはがきに住所・氏名・年齢・短歌（3首まで）を記入し、3月31日（土）（当日消印有効）までに、〒949-8492十日町市上山己2133市観光協会中里支部（☎763-3168）

十日町病院眼科
臨時休診のお知らせ

3月19日（月）・21日（水）・23日（金）・26日（月）～28日（水）・30日（金）は眼科が休診となります。ご理解とご協力をお願いします。●問合せⅡ十日町病院経営課（☎757-5566）

新潟空港の利用について

3月25日（日）から、新潟発着の路線が新設・増便され、便利になります。ぜひ、利用してください。●問合せⅡ新潟県交通政策局空港課（☎025-280-5471）

広告掲載

平成24年度

新学期生

4/5ホ
スタート

募集中!

小5～中3塾生 各5名 募集しております。

少人数
クラス制

週2回

英語・数学
中心

小5～高3までの進学の為の塾

進学教室

Schule

シュール

十町市本町3 ヤマダヤビル

受付時間*午後5:00～午後9:00

詳しくは…☎752-0470

食品表示ウォッチャー
になりませんか

県では、平成24年度の「食品表示ウォッチャー」を募集します。応募方法など詳しくは問い合わせてください。●対象Ⅱ県内在住の満20歳以上で、定期的な報告や研修会への参加などが可能な人●募集人数Ⅱ100人●内容Ⅱ日常の買い物時などに食品表示の状況を確認し、県に情報を提供●申込み・問合せⅡ3月30日（金）までに県食品・流通課（☎025-280-5743）

あすのこたね

▼豪雪も一段落。だんだんと春らしくなってくる空の色など、春探しをするのが日々の日課です。今回収材させていただいた清田山集落でも、集落センター脇の桜の木に近づいてみたら、つぼみがちよつとふくらんでいるのがわかりました。その清田山で行われた豪雪ワークショップ。昨年は秋田県で行われた。今年は新潟県2か所で行われたそうです。もう1か所は長岡市小国地区でした。ただ、こうして実証実験までたどり着く地域はまれとのこと。特に命綱の講習は住民の人向けは初めてだったそうです。ワークショップはこれで一区切りですが、清田山からだんだん命綱が普及し、悲しい事故が一つでも減ってくれることを願ってやみません。



（石）

寄付ありがとう

2月25日届出分まで（敬称略）

- 十日町市へ＝（株）丸山工務所（特殊スコップ30丁）
- とおかまち応援寄附金＝高橋瞳（東京都府中市）、河西敬之（神奈川県平塚市）、山田綾（美雪町3）、内山アヤノ（上野）
- 地域福祉基金＝鑑島小学校5年生（76,200円）、下条小学校5年生（75,608円）、公孫会煌の会（17,000円）、豊親会ひろば（28,007円）
- 公民館へ＝平野綱一（上新井）
- 情報館へ＝保坂幸子（姿2）、橋本紘二（水梨）

GUIDE
その他

民生委員交代のお知らせ

2月に民生委員児童委員の

「道路ふれあい月間」
推進標語募集

国土交通省では、道路の正しい利用や愛護活動を推進する一環として、平成24年度の「道路ふれあい月間」推進標語を募集します。応募方法やテーマなど、詳しくは国土交通省ホームページをご覧ください。●応募資格Ⅱ小学生以上●締め切りⅡ3月30日（金）（必着）●問合せⅡ国土交通省道路局道路交通管理課（☎03-5253-8111）

地域子育て応援カード
（MEGGOカード）事業

新たに、和食割烹いけだや（南新田町2）が協賛店となりました。食事だけの利用も出来ますので、子ども連れで気軽に利用してください。【サービス内容】5人まで1杯ドリンクサービス（ワインを除く）、子どもにはアイスクリームサービス※入店時にカードを提示●問合せⅡ子育て支



ゆきあそび
たのしいな



久保田 ゆう 悠さん (1年)

みんなで楽しく雪あそびをしているところですよ。楽しくなるように、いろんな色でぬりました。またいっしょに雪あそびしたいな。



ヒーローとライバル
どうしのたたかい



竹内 そうた 颯太さん (2年)

ヒーローとライバルが戦っているところです。ヒーローが、ガッツポーズをしているところが気に入っています。どちらが勝つかね。



ジュニア芸術祭

81

浦田小学校



とどけ! 元気玉



久保田 なおと 直斗さん (4年)

運動会で、やさしいソーランを踊っているところです。ていねいに色を塗ることで「地域に届けたい」気持ちを「元気」が表現できたと思います。



おいしい
いちごにな〜れ!



久保田 みほ 美保さん (4年)

学校でいちごを育てています。「おいしいいちごがたくさんなるといいな」と思いながら、いちごの苗を植えているところを版画にしました。



お台場で水切り!



本山 ひかる 光さん (5年)

全校で東京に行った思い出を版画にしました。波静かなお台場の海岸で水切りをしたのが楽しかったです。フジテレビの建物も心に残っています。



白熱の応援



樋口 なおき 尚輝さん (6年)

運動会での応援です。団長のぼくの必死さが伝わるように表情を作りました。白熱した様子を表すために背景の描き方や色を工夫しました。